



3学期学級会長・副会長任命

各クラスで3学期の学級会長・副会長が選出され、1/15(金)に校長から任命書が手渡されました。短い3学期ですが、新しい年度の礎となるような学期になるよう、クラスを引っ張ってほしいと思います。

クラス	学級会長	学級副会長
1の1	黒田 大登	梅津 知奈
1の2	栗野 蒼平	塩川 梨寧
1の3	本田 百花	横山 祥汰
2の1	岡崎 瑞貴	前田向日葵
2の2	村川 竜斗	沖田 愛莉
2の3	市川 蒼空	漆山 楓
3の1	本田 京介	平 彩乃
3の2	横山 徳郁	小関 心響
3の3	伊藤 豪志	加藤 寧々
わかば	大橋 緋奈乃	

激動の時代を生き抜く力を

1月下旬の私立一般入学者選抜試験を皮切りに、本格的な入試シーズンが始まりました。受験当日は緊張するでしょうが、努力してきた自分を信じ、全力で試験に臨んでほしいと思います。3年生全員が希望の進路を実現できるよう応援しています。

ところで、中学校での勉強は、「希望校に合格する」ということが一番の目標になりがちです。しかし、そのようにして身に付けたものは、入試が終わればお払い箱になりほとんど忘れられてしまうでしょう。入試のための知識に限らず、すぐに役立つものというのは案外すぐに役立たなくなるものです。それに、日進月歩の現代では、最先端といわれる知識や技術でもたちまち古臭くなってしまいます。ですから、役立つことや新しいことについて常に学び続けていくことが必要になります。

さらに、すぐに役立つことや新しいことだけでなく、世界の今の様子や歴史を知ること、音楽や芸術等に触れることなど、すぐには役立たないかもしれないがあとからじわじわ役立ってくるようなこと、すなわち「教養」を身に付けることも大事です。受験勉強は、いわば「正しい答え」を導き出す訓練です。その訓練は、入試を乗り越えるには役立ちますが、人生で出会う様々な困難を乗り越えるには思ったほど役に立ちません。なぜなら、困難を乗り越えるための「答え」は、人それぞれで一つではないからです。ある人にとって「正しい」ことが、ほかの人にとっても「正しい」とは限らないし、そもそも「答え」がないかもしれないのです。困難に立ち向かいそれを乗り越えるときにモノを言うのが、「教養」です。歴史を通して、先人が何を考えどんな選択をして人生を歩んできたかを学んだり、芸術に親しんで心にゆとりを持ったりすることで、困難を乗り越えるヒントが生まれることでしょう。「教養」は、「正しい」ことがなんなのかを自分で考え判断する、手助けになるのです。

すぐに役立つか役立たないかに囚われず、多様な「学び」を続けていれば、学んだことのどれかを起動して対処できることが多くなり、不測の事態が起こっても乗り越えられる可能性が高くなります。ですから、生徒たちには、「希望校に合格する」のに役立つかどうかに関わりなく様々なことについて「学び」続け、予測不能な激動の時代を生き抜くために必要となる真の「学力」を身に付けてほしいと思います。

新入生説明会

1月19日(火)、令和3年度入学に関わる説明会を実施しました。

例年、6年生児童のみなさんとその保護者の皆様に本校においていただき、児童のみなさんには主に生徒会役員の生徒たちが学校生活について説明していましたが、県の新型コロナ対応の目安が「レベル4」であることから、今回は保護者の皆様にだけおいていただきました。

児童のみなさんには、各小学校で生徒会が制作したビデオ映像を上映していただき、説明会に代えます。映像だけでは分からなかったり不安だったりするかもしれませんが、入学後に一日も早く中学校生活に馴染めるよう、在校生職員一同丁寧に対応していきますので、安心してください。



行事予定 2/1~3/15

- 2/1(月) 米中央特進・明正入試(3年弁当)
- 2(火) 米中央総合入試(3年弁当)
- 3(水) 職員会議
- 5(金) 公立高校推薦入選
- 8(月) 進路指導委員会
- 15(月) 公立推薦内定発表
- 17(水) 後期期末テスト
- 19(金) PTA 事務局会
- 21(日) 英検2次試験
- 26(金) 授業参観・PTA 評議員会
- 3/4(木) 職員会議(放課後活動無)
- 10(水) 公立一般入選(3年弁当)
- 15(木) 3年同窓会入会式 令和2年度修了式

各種大会・コンクールの結果

◎第34回須藤克三賞

- 読書感想文 **優秀** 3年 鹿股優月「おかあさん」
- 詩 **優秀** 1年 漆山璃世「泣き虫な僕」